

たまき

No.1



社協  
シンボルマーク

# 社協だより

'96・10月

編集：発行 社会福祉法人 玉城町社会福祉協議会  
玉城町田丸114-3 TEL & FAX 059658-6915



ヨ〜イ、ドン!!

ふれあいスポーツ大会（松阪市中部台公園にて）

'96年 9月25日

## 発刊にあたって

玉城町社会福祉協議会会長 中村勝臣

秋冷の候、皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

平素は町社会福祉協議会に対し、格別のご理解とご協力を賜り有難く厚くお礼申し上げます。

さて、町社協も再発足、法人化以来もうすぐ12年を迎えようとしておりますが、今一步住民の中へ根付いたものにはなっていないように思われてなりません。これすなわち、広報のあり方が問われるゆえんであります。

このことを重く受け止め、かねてより懸案の事項でもありました「社協だより」第1号の発行に踏み切ることにいたしました。

遅きに失した感はありませんが、許されて順次発行してゆく所存です。情報の発信と受信、福祉の相互受益こそ社協の原点と認識し、来るべき21世紀、超高齢化社会に向けていよいよ本格的な対応を迫られている今日です。さらに行政と協力し、住民各位の参加を頂きながら、より濃密な福祉サービスを提供し、皆様から玉城に住んでよかった、安心して暮らせる、と喜んでいただける町づくりのために、社協はその一翼を担います。

眠ることのない福祉現場を少しでもご理解頂くためお届けするものです。おほかたの内容は誌面に譲ることと致しまして、社協だより第1号発行のお知らせとさせていただきます。何しろ初めてのことで、構成・編集に至りましてはまだ未熟ですが、誕生させて頂いたからにはより大きく育てていかなければなりません。皆様に待たれる日を楽しみに、職員一同頑張ります。

ご意見、ご要望などお聞かせ頂いて、少しでも皆様と通じ合う温かいものが生まれれば幸いです。



# 仕事をしています

## ホームヘルパーの派遣

町からの委託事業で3名のヘルパーが活動しています。現在、寝たきりや独居の老人、身体障害者の方々の日常生活のお世話をしています。新規に派遣を希望される場合は、町福祉課、社協事務局、民生委員さんのいずれかにご相談ください。

## 授産施設「夢工房たまき」

町からの委託事業で心身障害者小規模授産施設「夢工房たまき」を管理・運営しています。現在9名の方々が通所し生活訓練、職業訓練を行いながら自立更生を目指して、「さおり織り」や「ピース」、「コースター」作りなど、軽易な手作業に取り組んでいます。皆様には材料「毛糸」の提供、製品のお買い上げなどご協力の程よろしくお願いいたします。

## 心配ごと相談

毎月2回、1日と15日の午前10時から午後3時まで、改善センターで相談員が相談にあっています。(1月1日と8月15日はお休み)  
心配ごと、悩みごとのご相談は直接お出かけいただいで、気軽にご利用ください。

## 福祉協力校支援事業

県社協の指定を受けて、本

年は外城田、下外城田の両小学校が活動しています。ケアハイツ玉城、百合合園、宮の里などの福祉施設を訪問し、入所者と共にその生活ぶりや体験しながら、人を思いやる心を学び福祉の現況とあり方などについて学習します。



側溝ふたに前輪をとられた車いす (体験学習より)

## ボランティアの養成、援助

一般の方々を対象にボランティアスクールの開催し、ボランティアの養成を図ります。すでに3団体(玉城町虹の会、ボランティア玉城、お話しキャ

## ささえあう 福祉の町づくりを 目指して

### 社協会員制度の発足と 入会のお願い

この取組みはすでに平成8年度新規事業として組入れておりますので、今後は各区長さんをはじめ企業の皆様、福祉施設の方々にお世話になり、制度の周知、会費の納入等についてご協力・ご支援賜りたいと念じております。会費につきましては、左記のとおり会員別に定めておりますので、何分のご協力をお願いいたします。

詳しくは町社協事務局、☎6915へお問い合わせください。

- 個人会員(世帯単位の入会)  
..... 会費1口 300円(年額)
- 団体会員(福祉施設および団体、企業等)  
..... 会費1口 5,000円(年額)
- 賛助会員(一定額以上の会費納入者)  
..... 会費1口 10,000円(年額)

平素は、町社会福祉協議会の活動に格別のご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。  
町社協は、地域の福祉向上をめざす民間の団体です。広く地域福祉活動を展開していくため、このたび社協会員制度を発足して町民の皆様にご協力をいただき、自主的な財源確保につとめます。寄せられた会費は福祉のまちづくり運動やボランティア活動などいろいろな事業に活用させていただきます。



赤い羽根街頭募金 (Aコープ玉城店にて)

# 社協では、こんな

ラバン) 70名の登録会員を擁し、高齢者、障害者、子供達、福祉施設などを対象に、多様な活動を展開しています。あなたもひとつ挑戦してみませんか？

ご希望の方は、住所、氏名、希望する内容、都合のよい日などお知らせください。

## 援護事業

生活福祉資金などの貸付の窓口となっています。この貸付制度は、低所得者、身障者、高齢者の世帯の方々に低利で資金を貸付け、その世帯の経済的自立をはかり、みんながいきいきと暮らせる地域社会をつくりあげることが目的とされています。詳しくは町社協または民生委員さんにおたずねください。

## 各種の募金活動

5月の日赤募金、10月の赤い羽根共同募金、12月の歳末助け合い募金など、各区長さんやそれぞれの職場の皆様に

ご協力をいただいで実施しております。

## ことぶき人材センター

おおむね60歳以上の登録された会員で組織しています。個人や企業、公共団体等から短期・臨時的なお仕事を発注していただき、これを受けた社協は、あらかじめ登録されています希望職種に応じて、各発注者に人材を派遣するものです。作業終了後、発注者から賃金の入金があり次第、作業従業者に定められた賃金をお支払いすることとなります。会員登録、仕事の発注等、詳細は町社協事務局までお問い合わせください。

## 福祉団体の活動支援

老人クラブ連合会、身体障害者福祉会、遺族会、母子寡婦福祉会、傷痍軍人会、手をつなぐ親の会等の団体の自立運営活動に対する支援をしています。

## ～とどけるだけでボランティア～

みんなと一緒にボランティア活動に参加したいが出られない、時間がない……。そんなあなたも不用になった品々を社協へ届けてくださるだけで、もうボランティアの一員です。そのご好意が、苦しむ世界の人々を救うために役立てられます。ご協力の程よろしく願いいたします。

- ・使用済み切手
- ・使用済みテレホンカード
- ・書き損じはがき
- ・アルミ缶

など、多少にかかわらず随時町社協事務局までお届けください。

## 民生委員児童委員

### 田中道雄氏(上田辺)

## 表彰受ける

第45回三重県社会福祉大会がこのほど、伊勢市観光文化会館で行われその席上、民生委員児童委員の田中道雄氏が永年の委員功勞により三重県社会福祉協議会長表彰を受けられました。

## コスモス満開

ボランティア団体「虹の会」の皆さんの協力を得て、綺麗なコスモスを咲かせていただきました。ボランティアの心意気、今満開です。あなたも一度お出掛けください。



原・玉城弘法温泉



## 平成8年度 ボランティアスクール開催要領

玉城町社会福祉協議会では、ボランティアに関心のある方、興味のある方を対象に講義や体験実習を通してボランティアへの理解を深めていただきたく、ボランティア入門講座を下記の通り5回にわたり開講します。

今回の受講者は先に募集した中から30名の方々に限らせていただきます。

●スクール計画

	日 時	内 容	場 所
1	10月25日(金) 19:00~21:30	開講式 講演「ボランティアとは」	改善センター
2	11月30日(土) 19:00~21:30	絵手紙教室 独居老人への年賀状作り	〃
3	12月16日(月) 13:30~16:00	障害者施設体験	夢工房たまき
4	1月19日(日) 10:00~12:00	老人保健施設体験 車椅子、食事介助体験	ケアハイツ玉城
5	2月15日(土) 10:00~14:00	目かくし体験・懇談会 閉講式(終了証書授与)	改善センター

▼最近介護移住とか介護移民という言葉をしばしば耳にいたしますが、一口に言って、より福祉の充実した町や村に他から移り住むということですか。選択される、出来る、福祉の時代に入っているのです。本町も社協もうかうかしてられないことを痛切に感じる言葉です。誰にも老いは、かならずやってきます。その時にこそ安らぎを実感できる町でありたい、軽老の町などと笑わ

### 一望千里

れたくない、皆んなの思いは一つです。明日は我が身と肝に命じている所です。  
▼一年中その緑を失わない常緑樹、秋から冬にかけて葉を落す落葉樹、そして紅葉する樹々、美しい山々にもいろいろなお顔がありますが、人特に福祉に携わる者にはいくつもの顔は必要なのです。  
顔色を伺って私のために、私が無理を言ったのでは、と向かい合う人々を悲しませてはいけなからです。心やさしい福祉現場を目指します。

### あとがき

やっと原稿を書きあげて外に出る。明けの明星が輝き、目に痛いぐらい近い。一人満足感に浸りながら深呼吸を一つ、足元では小さな虫たちが私を励ましてくれる。この虫の音も聞きとれず、明けの明星も見ることも出来ない人々を思うにつけ胸が痛む。  
いつの間に来たのか、一片の黒雲が明けの明星を何処へか連れていった。

共同募金

# 赤い羽根募金

10月1日~12月31日

一人じゃない、  
みんな一緒に生きていく。



赤い羽根共同募金運動は、みなさまのやさしい心に支えられて、今年、50周年を迎えました。



♡今年もみなさまのご協力をお願いします♡